公立高校入試情報　　長崎県

【数学】

令和5年度長崎県入試の全体傾向

○大問６問，小問数は41問あり，分量はかなり多い。
○大問１は小問集合，大問２は箱ひげ図，確率，多項式による説明，大問３は関数と図形の融合問題，大問４は三平方の定理と空間図形，大問５は相似，大問６は規則性(図形)の問題で会話形式。
○昨年から証明問題が穴うめ式になった。ただし，作図，式の計算の利用で，記述問題は出題されている。
○関数と図形の面積の融合問題や，三平方の定理を利用する平面・空間図形の問題もよく出題されている。

■　関数と図形の融合問題の出題

・例年どおり，１次関数や放物線のグラフと図形を融合させた問題が出題された。動点と面積の変化の問題もよく出題されるので，対策が必要である。

■　三平方の定理を利用した問題の出題

・体積や面積などの三平方の定理を利用した問題が例年出題されている。円周角の定理と組み合わせた問題もよく出題されるので，対策が必要である。

★長崎県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R2年度 A	R2年度 B	R3年度	R4年度	R5年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	●	
		方程式				●	
		比例と反比例	●	●	●	●	
		平面図形	●	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●	●
		データの分析と活用	●	●	●	●	●
	2年内容	式の計算			●	●	●
		連立方程式			●		
		1次関数	●	●	●	●	●
		図形の調べ方		●	●	●	●
		三角形		●	●	●	
		平行四辺形	●	●	●		
		確率	●	●		●	●
		データの比較と箱ひげ図					●
	3年内容	式の計算	●	●		●	●
		平方根	●	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●	●
		円の性質	●	●		●	●
		三平方の定理	●	●	●	●	●
		標本調査	●	●		●	
出題形式別の傾向	大問数		6	6	6	6	6
	小問数		35	33	38	38	41
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1		
		その他の説明・証明など	2	2	2	1	1
		立式・解法の過程の記述				1	
		作図(図形)	1	1	1	1	1
		作図(グラフ)					